

広報 うけん

Public relations magazine of village Uken

VOL.323
2017 Jan.

1

祝 『宇検村村制施行 100 周年』

平成 29 年 11 月 5 日記念式典

キャッチフレーズとロゴマークが決定 !!

世代をこえて
受け継がれる結いの心

しめ縄作りの様子 (阿室小中学校)
平成 28 年 12 月 9 日 (金)

公正・公平で透明性のある村政運営

村民の皆さま、明けましておめでとうございます。29年の年頭にあたり謹んでご挨拶を申し上げます。

昨年は、村行政運営に多大なご支援ご協力を賜り、衷心より厚くお礼申し上げます。

今年も「公正・公平で透明性のある村政運営」を理念とし、「みんなで興す、心豊かな宇検村の未来」の実現のため、誠心誠意、村政に邁進してまいります。

さて、昨年は台風の接近はあったものの風雨や地震による大きな災害もなく、宇検村にとっては平穏無事に過ごすことができた一年になりましたが、国内においては、4月に発生した熊本地震の大災害を始め、多くの地震や豪雨による災害が発生し、尊い人命が奪われ、今なお復興中であります。

奄美大島では果樹や果菜類

の害虫であるミカンコミバエが発生し、植物防疫法に基づき緊急防除による移動規制が行われ、タンカン等を主とする果樹と果菜類を廃棄したことから、農家の皆様には多大なご苦勞を負わせることになりました。しかしながら官民一体となってミカンコミバエの根絶に取り組んだ結果、7月には移動規制が解除され今年のタンカン等をこれまでどおり島外に出荷することが出来るようになり、被害を最小限に抑えることができたのは朗報でした。

また、4年ごとに行われるオリンピックが初めて南米のリオで開催され、日本選手は活躍に感動したことは記憶に新しいところです。

日本女子卓球代表が団体戦で銅メダルを獲得しましたが、代表選手の一人である福原愛選手がオリンピック前の事前合

宿をこの宇検村で行いました。

世界で活躍する一流の選手は人間的にも一流であることが福原愛選手と交流してみても実感しましたし、リオのオリピックほど卓球競技をテレビの前で「ハラハラドキドキ」しながら応援したのは初めてでした。

福原愛選手の活躍やインタビューで宇検村を全国にPRしていただいたこともただただ感謝、感謝です。

このように合宿地として優れた環境を活かし、今後も交流を深めることによって、人の縁を更に広げていきたいと思っております。

今年、世界自然遺産登録に向けて宇検村としての魅力を発信していくために、湯湾岳を主とした観光施設、道路網の整備やツアーガイドの育成など種々の取り組みをしていかなければなりません。

行政、村民と共に宇検村を盛り上げる

平成29年の年頭に当たり、村議会を代表し、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆さん、明けましておめでとうございます。平成29年の輝かしい新春を迎えまして、心からお喜び申し上げます。

皆様方には、平素から議会に対する格別のご支援とご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

宇検村では、一昨年の9月以降ミカンコミバエが確認され、柑橘類等の島外への出荷を禁止する移動規制が実施されました。

それ以降、廃棄処分を進めながら、ヘリコプターによる空中散布やテックス板の設置などで根絶に取り組んだ結果、移動規制が解除され被害を短期間で終息できたことは、農家の皆さん、また村民にとつて、何よりも喜びでした。

現在、奄美大島は、平成30年の夏頃を目標に世界自然遺産委員会の審査、その後自然遺産リストに登録される予定であります。

議会の一一般質問でも登録に向けた準備、取り組みなどが議論されていますが、行政と一緒に、様々な施策を考え、宇検村の魅力を発信していきたいと思っております。

昨年は、8月に議会議員の改選が行われ、無投票での当選になりました。2名の先輩議員が勇退され、新人議員2名が加わり新しい議会構成の下、本村の一段の躍進を期して、清新の気がみなぎるのを覚えます。

私たち議会は、昨年6月の定例議会において、議員全員の発議によって宇検村議会基本条例を制定いたしました。それで、11月の期間内で村内

また、今年の11月1日には、宇検村制施行100周年を迎えることとなります。

これまで宇検村のためにご尽力いただいていた先人に敬意を表し、先人から受け継いだ素晴らしい郷土を更に住みよい村にするために、議会議員の皆様や村民の皆様のご理解とご協力を頂きながら村政を推進していく所存であります。

終わりに村民の皆様方のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



宇検村長 元田信有



宇検村議会議長 喜島孝行



▲協定書を手にする朝岡署長と元田村長。

2 暴力団排除協定 瀬戸内警察署と締結

10月6日(木)、本村は瀬戸内警察署と暴力団排除措置等に関する協定を結びました。これは、村が結ぶ全ての契約に暴力団やその関係者を関わらせないようにするのが目的です。これまでに暴力団排除のため公共工事に関して「宇検村建設工事等暴力団等排除措置要綱運用協定」、村営住宅入居に関して「暴力団員による宇検村営住宅等の使用制限に関する協定」を2008年3月に同署と締結していましたが、2012年に制定した「宇検村暴力団排除条例」に関して、今回協定を結びました。



▲参加者らで記念撮影(京都嵐山渡月橋にて)。

3 「ハブマ会」48周年同窓会 京都で開催

昭和28年(巳年)、29年(午年)生まれの田検中学校卒業生で作る「ハブマ会」の同窓会が10月13日(木)、京都で行われ25名が出席しました。宇検村からも4名が参加。田検小中学校の両校歌をみんなで斉唱したり、思い出話で旧交を温めました。また、田検中学校時代の恩師(篠崎靖博氏、淵ノ上千津子氏)2名が駆けつけ、久しぶりの再会を喜びました。「ハブマ会」からは、宇検村へ寄付金をいただきました。ありがとうございました。



▲自転車をこぐ生徒たち。

4 田検中学校 伝統の自転車遠足 タエン浜までの約30kmを制覇

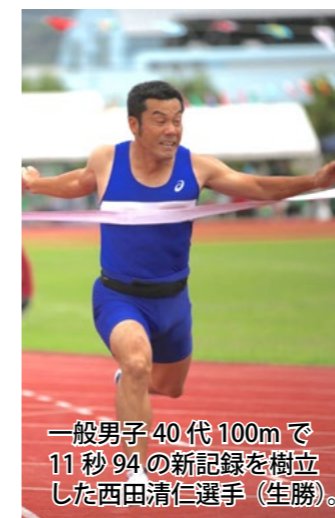
田検中学校では昭和45年から続く伝統の自転車遠足が11月4日(金)、2年ぶりにありました。昨年は雨のため中止となりましたが、今年は気持ちよく晴れた秋空の下、タエン浜までの往復約30kmを生徒全員が完走。宇検村の景色を楽しみながら、約1時間半かけてタエン浜へ到着。みんなでお弁当を食べたり、レクリエーションなどを楽しみました。

1 第61回宇検村民体育大会 大雨により途中中止に

10月9日(日)、第61回宇検村民体育大会が村陸上競技場において行われました。元気な保育園児のかけっこでスタート。短距離、俵運搬では激しいレースが展開され、テントからも多くの声援が上がりました。しかし、午前中の輪投げ種目の途中で激しい雨が振り出し、トラックとフィールドのコンディションが悪化。続行不可能となり残念ながら途中中止となりました。



選手宣誓を行った白間武則選手(崎原)。



一般男子40代100mで11秒94の新記録を樹立した西田清仁選手(生勝)。



俵運搬



輪投げ



熱い声援を送る。



突然の大雨に見舞われる。



一斉に「よーい、ドン!!!」



雨のため、繰り上げて行われた最後のリレー競技。ゴール直前に劇的なドラマが。芦検チームが大逆転を収める!!!